

2025 年 8 月 5 日

各 位

会社名 三菱ロジスネクスト株式会社  
代表者名 代表取締役社長 間野 裕一  
(コード番号 7105 東証スタンダード)  
問合せ先 財務本部 財務部長 望月 宏樹  
(TEL : 075-951-7171)

## 2026 年 3 月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2025 年 5 月 9 日に公表しました 2026 年 3 月期通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

## 記

## 1. 通期連結業績予想の修正について

## (1) 2026 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

|                             | 売上高            | 営業利益          | 経常利益          | 親会社株主に<br>帰属する<br>当期純利益 | 1 株当たり<br>当期純利益 |
|-----------------------------|----------------|---------------|---------------|-------------------------|-----------------|
| 前回発表予想 (A)                  | 百万円<br>675,000 | 百万円<br>33,000 | 百万円<br>27,000 | 百万円<br>17,000           | 円 銭<br>159.42   |
| 今回修正予想 (B)                  | 650,000        | 24,000        | 18,000        | 11,000                  | 103.12          |
| 増減額 (B - A)                 | △ 25,000       | △ 9,000       | △ 9,000       | △ 6,000                 | —               |
| 増減率 (%)                     | △ 3.7          | △ 27.3        | △ 33.3        | △ 35.3                  | —               |
| (ご参考) 前期実績<br>(2025 年 3 月期) | 665,594        | 20,766        | 14,860        | 8,664                   | 81.26           |

## (2) 修正の理由

第 1 四半期の実績と足許の事業環境を踏まえて、2026 年 3 月期の通期連結業績予想を修正いたしました。

2025 年 5 月に発表した業績予想においては、相互関税の影響については不確定要素が高かったことから、関税政策に伴うコスト増は価格転嫁でカバーする一方で、需要の下振れを一定程度見込んでおりました。

一般の米国との関税交渉で日本に対する相互関税は 15%で妥結されたものの、鉄鋼・アルミ製品への追加関税 50%は維持されていること、米州の製造業の PMI 指数は活動の縮小を示唆していることから、更なる米州での需要減、販売台数減を織り込まざるを得ないと判断しました。また、エンジン車を中心に米州の競争環境が悪化しつつあり、受注確保のための販売コストの想定以上の増加に加えて、価格転嫁についても全額実施することは困難であると判断しました。

上記を踏まえまして、売上高は 2025 年 5 月に発表した業績予想を△3.7%下回る見込みとなりました。利益につきましては、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益のすべての利益項目において、2025 年 5 月に発表した業績予想を下回る見込みです。

なお、のれん等償却前営業利益につきましては、前回発表と比較して 90 億円の減額となる 330 億円を予想しております。

(注) 上記の業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上